

## 資金計画書

## 1 移転事業者の住所氏名

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

## 2 危険住宅の概要

## (1) 危険住宅の所在地

地名地番 \_\_\_\_\_

住居表示 \_\_\_\_\_

## (2) 危険住宅の所有関係 (自己所有・共有・親族所有・その他 ( ) )

## (3) 危険住宅の概要

ア 敷地の面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>イ 建物の面積 建築面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 延べ面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

ウ 建物の構造 \_\_\_\_\_ 造

エ 階数 地上 \_\_\_\_\_ 階 地下 \_\_\_\_\_ 階

オ 建築年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

## 3 危険住宅の除却等の概要

## (1) 除却工事施工業者

住所 \_\_\_\_\_

氏名 (会社名・代表者名) \_\_\_\_\_

## (2) 危険住宅の除却等に要する費用 (内訳等は見積書及び別記様式2-1のとおり)

費用の総額 \_\_\_\_\_ 円 (税込)

\_\_\_\_\_ 円 (税抜)

## 4 危険住宅に代わる住宅の建設又は購入の概要

## (1) 建設、購入及び改修する住宅の所在地

地名地番 \_\_\_\_\_

住居表示 \_\_\_\_\_

ア 敷地の面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>イ 建物の面積 建築面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 延べ面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

ウ 建物の構造 \_\_\_\_\_ 造

エ 階数 地上 \_\_\_\_\_ 階 地下 \_\_\_\_\_ 階

## (2) 建設、購入及び改修する住宅の費用 (内訳等は見積書及び別記様式2-2のとおり)

費用の総額 \_\_\_\_\_ 円 (税込)

\_\_\_\_\_ 円 (税抜)

## (3) 土地の取得に係る費用 (内訳等は見積書及び別記様式2-3のとおり)

費用の総額 \_\_\_\_\_ 円

## (4) 敷地造成に係る費用 (内訳等は見積書及び別記様式2-4のとおり)

費用の総額 \_\_\_\_\_ 円 (税込)

\_\_\_\_\_ 円 (税抜)

## 5 事業完了の予定期日

完了予定日 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

危険住宅除却等費算定書

申請者： \_\_\_\_\_

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 除却等費	所在地	倉敷市		
除却費等の内訳		①事業費 (円)	②補助対象事業費 (千円)	③補助対象経費 (千円)	④補助交付申請額 (千円)
<input type="checkbox"/> 撤去費				/	/
<input type="checkbox"/> 動産移転費					
<input type="checkbox"/> 跡地整備費					
<input type="checkbox"/> 仮住居費					
<input type="checkbox"/> その他移転に伴う経費					
合 計		0	0	0	0

- ※1 ①事業費は、契約予定額（見積額）とし、消費税額を含める。（消費税仕入控除額控除報告が必要な事業者の場合は消費税額を除いた額とする。）
- ※2 ②補助対象事業費は、契約予定額のうち各除却等工事以外に要する費用を除いた額（千円未満切り捨て）とする。
- ※3 ③補助対象経費は、②の補助対象事業費と下記の補助対象経費限度額とを比べて小さい方の額（千円未満切り捨て）とする。  
補助対象経費限度額 975,000円
- ※4 仮住居費は、借家の場合は3ヶ月以内とすること。
- ※5 その他移転に伴う経費については1万円を限度とする。

建物助成費（建物）算定書

申請者： \_\_\_\_\_

区分	<input type="checkbox"/> 住宅の建設 <input type="checkbox"/> 住宅の購入 <input type="checkbox"/> 住宅の改修	所在地	倉敷市	特殊土壌地帯等 区分	<input type="checkbox"/> 特殊土壌地帯 <input type="checkbox"/> 保全人10戸未満の 急傾斜地崩壊危険区域
移転先住宅の建設の内訳		①事業費（円） ※借入利子相当額	②補助対象事業費（千円）	③補助対象経費（千円）	④補助交付申請額（千円）
① 自己資金額	円（税込）			0	0
② 土地の取得に係る費用 経費	円（税込）				
借入金	円（税込）				
利率	%				
借入金利子相当額	円（税込）				
期間	年 月 日 ~ 年 月 日				
融資を受ける金融機関の名称					
合 計		0	0	0	0

※1 ①事業費は、契約予定額（見積額）とし、消費税額を含める。（消費税仕入控除額控除報告が必要な事業者の場合は消費税額を除いた額とする。）

※2 ②補助対象事業費は、契約予定額のうち住宅の建設、購入及び改修以外に要する費用を除いた額（千円未満切り捨て）とする。  
 （補助対象経費限度額が年利率8.5%を限度として算定した数値と補助対象事業費を比較して少額の方の額を記入）

※3 補助対象経費は、②の補助対象事業費と下記の補助対象経費限度額とを比べて小さい方の額（千円未満切り捨て）とする。  
 限度額 3, 250千円（特殊土壌地帯等に該当する場合は、4, 650千円）

建物助成費（土地）算定書

申請者： \_\_\_\_\_

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 土地取得費	所在地	倉敷市	特殊土壌地帯等 区分	<input type="checkbox"/> 特殊土壌地帯 <input type="checkbox"/> 保全人10戸未満の 急傾斜地崩壊危険区域
工事概要		①事業費（円） ※借入利子相当額	②補助対象事業費（千円）	③補助対象経費（千円）	④補助交付申請額（千円）
① 自己資金額	円			0	0
② 土地の取得に係る費用 経費	円				
借入金	円				
利率	%				
借入金利子相当額	円				
期間 年 月 日 ~ 年 月 日					
融資を受ける金融機関の名称					
合 計		0	0	0	0

※1 ①事業費は、契約予定額（見積額）とし、消費税額を含める。

※2 ②補助対象事業費は、契約予定額のうち補助対象外の項目の費用を除いた額（千円未満切り捨て）

※3 補助対象経費は、②の補助対象事業費と下記の補助対象経費限度額とを比べて小さい方の額（千円未満切り捨て）とする。  
限度額 960千円（特殊土壌地帯等に該当する場合は、2,060千円）

建物助成費（敷地造成）算定書

申請者： \_\_\_\_\_

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 敷地造成費	所在地	倉敷市	特殊土壌地帯等 区分	<input type="checkbox"/> 特殊土壌地帯 <input type="checkbox"/> 保全人10戸未満の 急傾斜地崩壊危険区域
工事概要		①事業費（円） ※借入利子相当額	②補助対象事業費（千円）	③補助対象経費（千円）	④補助交付申請額（千円）
① 自己資金額	円（税込）			0	0
② 土地の取得に係る費用 経費	円（税込）				
借入金	円（税込）				
利率	%				
借入金利子相当額	円（税込）				
期間 年 月 日 ~ 年 月 日					
融資を受ける金融機関の名称					
合 計		0	0	0	0

- ※1 本様式は、特殊土壌地帯等に該当する場合に使用すること。
- ※2 ①事業費は、契約予定額（見積額）とし、消費税額を含める。
- ※3 ②補助対象事業費は、契約予定額のうち補助対象外の項目の費用を除いた額（千円未満切り捨て）
- ※4 補助対象経費は、②の補助対象事業費と下記の補助対象経費限度額とを比べて小さい方の額（千円未満切り捨て）とする。  
限度額 608千円